Sakai City Public Relations

らしさ、かがやく。

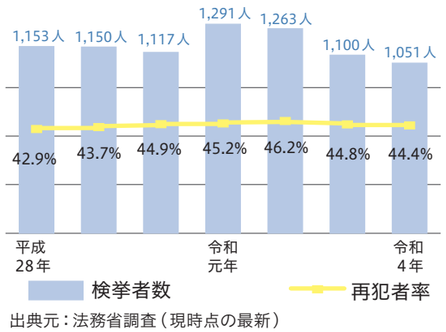
広報さかい

2024
July
7
令和６年
No.220

7月は社会を明るくする運動強調月間

寄り添い、支える
更生保護を知ろう

県内の検挙者数と再犯者率



出典元：法務省調査（現時点の最新）

令和5年の県内の刑法犯検挙者数は1，183人で、その内約半数は窃盗犯です。殺人や強盗などの重要犯罪の検挙者数は38人、薬物犯罪の検挙者数は83人と年々増加傾向です。また、検挙者数に対する再犯者率は約45％と横ばいです。

犯罪や非行の原因には、心理面や社会面などのさまざまな要因が複雑に関係していると考えられます。一方で、家族や地域社会とのつながりが希薄で、孤立しているといった問題も挙げられます。再犯者を減らすには、偏見や差別で彼ら彼女らが社会から孤立してしまう環境をなくすことが必要です。犯罪や非行の防止と、罪を犯した人の更生について理解を深め、安全で安心な明るい地域社会を築いていきましょう。

立ち直りを支える5つの関わり

安全・安心な地域を作るためには、罪を償い再出発しようとしている人たちを地域で支える「更生保護」がとても大事です。この支援には、地域のたくさんの人たちがボランティアとして関わっています。そして、立ち直りを支えるためには、地域住民みなさんの理解と協力が欠かせません。

立ち直りを一番近くで見守る

保護司

犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支えるボランティア。保護観察を受けることになった人の生活を見守り、助言や指導を行います。

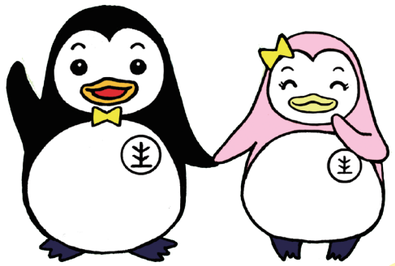
保護司のクジラ先生

地域のことをほっとけない

更生保護女性会

女性の立場から、地域における犯罪予防の活動や子どもたちの健全育成のための活動、子育て支援活動などを行うボランティア団体です。

更生保護女性会のオコジョさん



更生ペンギンのホゴちゃん、サラちゃん

社会復帰のための住まいを提供

更生保護施設

刑務所などを出た後、帰る場所がない人に宿泊場所や食事を提供し、自立に向けた生活指導を行う民間の施設です。

『仕事』を通して見守る

協力雇用主

犯罪・非行歴があるため仕事に就くことが難しい人たちを、その事情を理解した上で雇用し、立ち直りを支援する事業者です。

協力雇用主のアシカ親方

非行少年の立ち直り支援を行う

BBS会

さまざまな問題を抱える少年に、兄や姉のように身近な立場で接することで、少年たちの成長を助ける青年ボランティア団体です。

BBS会のイルカ姉さん・イルカ兄さん

寄り添い、支える
更生保護を知ろう

立ち直ろうとする人たちに寄り添い・支えることによって再犯を防ぎ、犯罪や非行のない社会をつくる活動を“更生保護”といいます。

黄色い羽根は
「社会を明るくする運動※」
のシンボルマーク
※犯罪のない明るい社会をみんなで目指す運動

更生ペンギンのホゴちゃん

犯罪がない世界が一番 でも人間には欲があるから

罪を犯した人たちが、社会へ復帰する仲立ちをするのが保護司。人の抱える孤独や孤立を知り、葛藤を見守る存在です。

月2～3回の保護観察の面談は、髙橋さん宅の部屋で行うことも

坂井地区保護司会
会長　髙橋（たかはし）　研一（けんいち）さん

教員生活の思いが出発点

中学校の教員だった髙橋さんが保護司になるきっかけは、先輩からの誘いでした。「警察のお世話になった生徒がいたことが頭をよぎり、罪を犯した人が社会復帰する手助けができないか」と思い保護司に。定年退職した2カ月後には保護司の辞令を受け、その帰りに依頼されたのは窃盗の罪を犯した高校生ぐらいの子。生徒を思う心から始まった髙橋さんの保護司人生は、14年続き今に至っています。

家族の温かみの中へ 再スタートのお手伝い

刑務所や少年院から出所後の、身元引受人や帰住先を調査する環境調整も保護司の仕事。「温かい家族の中で見守ってもらうのが一番良いけど、そう簡単にはいかない」。再犯の原因の一つに、孤独や孤立といった環境や心の寂しさがあります。本人は更生したい気持ちがあるのに、家族や周りから拒絶されてしまう状況に立ち会ったこともあるそう。「家庭の事情はそれぞれ。でも中には、家族が孤立させていたことを認め反省し受け入れることもある」。家族との仲立ちをし、再スタートのお手伝いをする髙橋さんは、保護観察が終わった後いつでも相談に乗ることを伝え、温かく見守り続けます。

▲保護司が当番制で更生保護サポートセンター坂井（坂井健康センター2階）に常駐しています

日常会話から 交流が始まりつながる

「上から目線でものを言わないこと。こうすべきなどと義務的なことを押し付けず、話を聞いて道から外れてきたと思ったら、また話をしていく。対応するときは日常会話から入り、教え諭す言い方をしないよう心掛けています」と髙橋さん。保護司の活動をしていくうちに「こうしなければならない」と言っていた教員時代から変わったと話します。犯罪や非行に至った経緯は人によって違うため、繊細な気遣いを意識しているそう。保護観察が終わった後も、家族を含めて交流が続いていくことがあるという。髙橋さんは「うわべだけの関係でなく、心と心がつながり長続きする人間関係がいいなと。その手助けができたらと思う」と優しくほほ笑みながら話します。

▲毎週火曜日は保護司会事務局員が集まる日。会議や地域活動の準備を行います

ほとんどの人が 改めたいと思う

「罪を犯した人だと特別視せずに、普通に対応してほしい。排除や色眼鏡で見てしまうから、再犯せざるを得なくなってしまう可能性もある。過去に罪を犯した人は悪い人というイメージを持ってしまうが、反省をして真面目に生きたいと思っている人がほとんどです」。過去に罪を犯しても、反省してやり直そうとした時には温かく見守り『おはよう。こんにちは。さようなら』が普通に言える社会を目指し、髙橋さんは啓発活動にも力を入れています。

俺のまねしてくれたら 若い子には夢持ってほしい

「仕事も遊びも健康的に」そんな自分の背中を見せながら、犯罪や非行をした人を受け入れ見守るのが協力雇用主です。

坂井市協力雇用主会
会長　増田（ますだ）　敏夫（としお）さん

自分もやんちゃだった 今は受け入れ企業へ

「僕も若い頃はやんちゃやったでね。付き合い方はようわかる。気持ちもだいたいわかるな」と気さくに話す増田さんは、市内で協力雇用主の先駆けとなった人。20年ほど前、近所の保護司から就職先を探している子がいると相談されたことがきっかけでした。建築工事を営む増田さんは犯罪を犯した人を受け入れるうちに、就職先の選択肢を増やす必要性を感じ、知り合いの保護司に受け入れ企業を増やすことを提案。その結果、協力雇用主が市内に約20社集まりました。

▲増田さんの道具箱。現場の作業も行って、従業員と共に汗を流すという

▲林道を走っていた時、わだちに倒れていた松を見つけ、自宅で15年間育てている

道草食っても 遠回りしすぎるなよ

一度雇った若者から数カ月で辞めたいと相談された時、玄関を開けていたと増田さん。「隣の芝生は青いから、それを見てきたらいいと思って。でも、いつでも帰って来られるようにさ」。ここまでするのは、いろいろな人にお世話になってきたからだと増田さんは笑います。「数カ月後には戻って来てさ。人が変わったように働いて、今は独立した若い人には夢を持って将来を見据えた生き方をしてほしいと話します。

独立した後も 行く末を見守り続ける

1年ほど現場で基礎を教えたら、資格を取るために学校に通わせるのも増田さん流。「会社としていいのもあるけど、一番は本人のため。学校で友達もできるし、資格取って仕事になってもらえれば」。まっとうに働くことの当たり前さを教え、できたときには褒める。特別な対応はせずにフレンドリーさを全面に出す増田さんの会社からは、独立する人もたくさんいるという。面倒見の良い増田さんは、独立した後も設備投資の負担を減らすため工場を貸すなどして行く末を見守る。今も増田さんの工場には、3人の親方たちが顔を出します。

地域に溶け込み つながりと輪を大事に

「誰の人生でもないんやでさ、面白く生きたものの勝ち」と何度も話す増田さんは、自衛隊やサラリーマンを経験し、会社も数回立ち上げたという異色の経歴の持ち主。今の会社を立ち上げるときは、「独立・安定・起業」と5年ごとの計画を作って自分に課す一面も。増田さんは地域に積極的に溶け込み、地区の連合区長やまちづくり協議会の会長も務めます。地域で職人が必要になったときは、会社の従業員を巻き込むことも。「変な目で見なければ、それでいい」。人のつながりと輪を大事にする増田さんは、地域に根付き架け橋となりながら、社会復帰する人を受け入れ、見守り続けます。

独立した親方が増田さんの工場に来て材料の切断や曲げ加工を行う

更生保護女性会ってね、ほっとけない精神があるの

地域に根差した更生保護女性会の活動は、学校の見守りや子ども食堂、あいさつ運動のお手伝いと多岐にわたります。

更生保護教室で使用する絵本「コウくんときいろいはね」

坂井地区更生保護女性会
会長　久光　遵子（ひさみつ　じゅんこ）さん

40代から更生保護の道へ

更生保護女性会に入って28年目の久光さん。家がお寺ということもあり、保護司を務め始めた翌年に更生保護女性会の会員になりました。勉強会やあいさつ運動、研修会で更生保護の理解を深め、役員になってからは刑務所の誕生会へ訪問、更生保護施設で食事作りなどの立ち直り支援もしています。

ありがとうの作文も送ってくれるんですよ

「なぜこんなに真面目にいるこの人が…」。更生保護施設へ訪れた時のことを話す久光さんは、うつむき加減でつぶやきました。犯罪を犯して、身寄りがない人が行きつく場所が更生保護施設。更生保護女性会は、施設で家庭料理を毎月振る舞います。1月に簡単なおせちやカツを持っていくと、「おいしい。こんなの食べたことない」と何度もおかわりをする入所者たち。今までの食事や生活など、その人の過去や背景を考えるようになりました。食事の前にはペン習字の講師として触れ合います。「どんな罪を犯してきたのか分からないけど、ペン習字を1時間何もしゃべらずに書くんです。一生懸命ね」。更生保護施設を訪れて知ったのは、真面目に一生懸命暮らし、再スタートをする人達でした。

普通の人と同じ。偏見を持たないでほしい

「生まれたときから悪い人はいない。環境などの理由で切羽詰まって、そうせざるを得なかった子がたくさんいるだろうなと、ふと思います」。犯罪や非行は本人のせいだけでないこともあります。しかし、刑務所に入った人を家族や周りはなかなか受け入れられないのが現状と久光さん。「普通の人と同じです。しゃべってることも、受け答えも。偏った見方でなく、温かく見守ってほしいです。難しいけど、それが第一歩なんです」。世の中に出た時に温かい気持ちになってほしいと願う久光さん。犯罪を犯した人が偏見を持たれず普通に生活できる社会になればと希望を抱きます。

▲更生保護施設で振る舞った家庭料理。カツ丼やけんちん汁、黒豆もあります

▲更生保護教室で子どもたちが書いた標語は坂井町の文化祭に掲示します

「ごめんなさい」素直に謝ることの大切さ

保護司会と協力し、市内の小学生向けに更生保護教室を始めたのは6年前。日本更生保護協会が作成した絵本を基に、更生保護について考えてもらい、悪いことをしたら素直に謝ることの大切さを伝えます。「ごめんなさいを言うことで、みんな大丈夫だよと許す。大人でも一言謝れなくて関係が修復できなくなることありますよね。ごめんなさいが言えたら違ったのに」。この教室を通して、子どもたちには短冊に標語を書いてもらうそう。出来上がる標語は、子ども視点の素直な言葉でいっぱいです。

明るい社会を目指して

7月は、社会を明るくする運動強調月間

社会を明るくする運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための法務省主唱の全国的な運動です。

市内の活動

街頭啓発活動

7月　6日　みくにショッピングワールド・イーザ、ピアゴ丸岡店、ハニー食彩館まるおか店、スーパーマーケットバロー丸岡店、アル・プラザ アミ、Big Belly、スーパーマーケットバロー春江店
7月10日　丸岡駅

中学校であいさつ運動

7月　3日　三国中学校　　7月　8日　坂井中学校
7月17日　丸岡中学校　　7月19日　春江中学校
丸岡南中学校

三国中学校非行防止教室　6月5日

中学生向けに非行防止教室を開催。SNSの正しい使い方を伝えました。

大関小学校更生保護教室　7月17日

小学生向けに更生保護教室を開催。絵本を題材に、更生保護について伝えます。

社会を明るくする運動推進大会　7月6日

いねすで、社会を明るくする運動坂井市推進大会を開催しました。大会には更生保護に関わる保護司や更生保護女性会、民生委員・児童委員など約150人が参加。更生保護について意識の高揚を図りました。

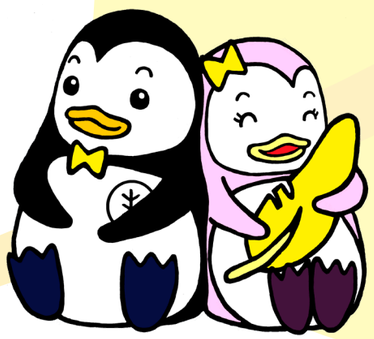
作文コンテスト

市内の中学2年生に、更生保護について作文を書いてもらいます。日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことを基に、犯罪や非行のない地域社会づくりや立ち直りについて考えてもらい、社会を明るくする運動への理解を深めてもらっています。

生徒目線で書かれた作文には「当たり前」「居場所」「勇気」「心の声」「助け合い」などの素直な言葉があふれています。

入賞作品は、市ホームページでご覧になれます。

◀市ホームページはこちら



立ち直ろうとする人たちに寄り添い支える更生保護には、多くの人たちが関わっています。犯罪や非行のない社会が望ましいけれど、人は孤独や寂しさ、不安、欲を抱え生きていて、時には過ちを犯してしまうこともあるかもしれません。だからこそ、過ちを犯したときに反省し更生したら、やり直しができる社会であってほしい。立ち直りを決意した人に、決して過ちを繰り返させない、そんな社会に…。

わたしたちにできることは、社会復帰をする人に犯罪をした人だとレッテルを貼り、拒絶や排除をするのではなく、普通に接して、社会の一員として受け入れていくことではないでしょうか。

問 社会福祉課 ☎50－3041

Hot Line ホットライン

市民の皆さんの生活に直結する制度やイベントを紹介するコーナーです。

赤ちゃん抱っこ体験学習 参加親子、ボランティア募集

●問い合わせ　結婚応援課☎50-3018FAX66-2935

赤ちゃん抱っこ体験学習にご協力いただける赤ちゃんとその保護者、スタッフを募集します。複数回の参加や、夫婦での参加も大歓迎です。

実施日	会　場
10月　9日(水)	春江中学校
10月11日(金)	坂井中学校
10月17日(木)	丸岡南中学校
10月30日(水)	三国中学校

※いずれも午前中

対　象
①首がすわってから1歳前後までの赤ちゃんとその保護者
②当日のスタッフ
当日、親子と中学生の見守りや交流のサポートをしていただける人
③運営スタッフ
親子や当日スタッフを集める声かけや、体験学習当日の準備、運営にご協力いただける人

定　員
①130組　②130人　③10人

申込締切
①②9月19日(木)
③　7月25日(木)

申込方法
専用の申し込みフォームから申し込み、または申込書を結婚応援課まで持参、または郵送してください。

◀①②

◀③

赤ちゃん抱っこ体験学習

赤ちゃんとその保護者を学校に招いて、中学生が赤ちゃんとのふれあい体験や、保護者から出産や育児の体験談を聞くことで、命の大切さや子育ての喜び、親への感謝などを実感できる貴重な学習です。

住宅の耐震化や危険ブロック塀の除却などを支援します！ さらに！住宅の耐震に関する無料相談会を開催します！

●問い合わせ　都市計画課☎50-3052FAX67-7522

住宅の耐震化や危険ブロック塀の除却などにかかる費用の一部を補助します。

申請は、必ず契約前に行ってください。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

▲詳しくはこちら

また、住宅の耐震に関する無料相談会を開催します。住宅の耐震性や補強のこと、補助制度について福井県と坂井市の職員が説明します。平日に時間がない人は、お気軽にご相談ください。

とき
7月28日(日)　9時～
※要予約

ところ
坂井市役所

定　員
20人(相談時間は、1人につき30分程度)

申込方法
電話で都市計画課へ事前にお申し込みください。

対　象	補助事業名	補助額	受付期間
診断・改修	木造住宅耐震診断補助(一般診断法)	9万2,000円(個人負担1万円)	【抽選申込】 7月22日(月) ～8月8日(木) ※前回申し込みされた人は申し込み不要です
	木造住宅耐震診断補助(伝統診断法)	55万4,400円(個人負担6万1,600円)	
	木造住宅耐震改修補助※	最大150万円	
その他	危険ブロック塀除却支援事業	最大20万円(除却の場合)	
		最大60万円(県産材を活用した建替えの場合)	
	吹付けアスベスト調査事業	最大25万円	～12月20日(金)

※木造住宅耐震改修補助は、【住宅の部分的な改修】も補助対象です。部分改修の場合、比較的安価になる可能性があります

Topics トピックス

まちの話題をお届けします。

株式会社かじ惣から寄付いただきました

5月28日(火)

株式会社かじ惣丸岡インター店からペットボトル回収機の収益金の寄付をいただきました。いただいた寄付金は、環境基本計画に記載されている取り組みのために有効活用させていただきます。

探求学習アドバイザーを委嘱しました

5月30日(木)

探求的な学びを進める市内教員の伴走者として、ジャートム株式会社の光成章代表取締役を探求学習アドバイザーとして委嘱しました。委嘱期間は令和8年3月31日まで。光成さんは「子ども達が興味関心を持った時に、探求を手伝える教員が増えれば」と意気込みを話しました。

▲林教育長から委嘱状を受け取った光成さん

コーラスグループ「フォレスタ」所属の三宅里菜さんを激励

6月2日(日)

テレビ番組発の混声コーラスグループ「フォレスタ」によるコンサートがハートピア春江で開催され、坂井市出身の三宅里奈さんが客席に美しい歌声を届けました。開演前、池田市長が激励に訪れました。

▲名歌・名曲を歌った三宅さん(中央)と写真を撮る池田市長

空き家の未来を考える人を応援！ 坂井市空家対策早期決断応援事業補助金

●問い合わせ　空家対策室☎50-3036FAX66-2935

空き家のさまざまな悩みに対応するため、所有者などの早期決断を応援する新しい補助金を創設しました。この補助金は、空き家の相続などの相談や改修、解体、活用を支援する助成制度です。この機会に空き家をお持ちの人は、これから空き家をどうするか考え、早めに対処しましょう。

市内にある使用していない空き家だけでなく、空き倉庫や農舎、空き家に付随する門、立木なども対象となる場合があります。

対象要件や申し込みなど詳しくは、市ホームページをご覧ください。

▲詳しくはこちら

補助金の概要

主な内容	補助対象経費	補助額(対象経費の3分の1以内)	申請締切(予算額に達し次第、終了)
改　修	空家の全部又は一部の修繕、補修、補強工事、更新工事、維持管理工事(点検、防蟻処理等含む)	最大20万円	12月20日(金)
除　却	空家の解体、運搬及び処分(門・塀、庭木の処分等含む)に要する経費		
相　談	相続や不動産登記等、空家の解消に関する相談に要する経費		令和7年2月28日(金)
取　得	土地の購入費を除く空家の購入費 ※市内に居住用の家屋を所有していない人等で空家を居住用に購入する人が対象		
家財処分	家財等の整理、収集、運搬、処分や空家の清掃等に要する経費	最大5万円	
適正管理	空家管理代行サービスの利用に要する経費	最大3万6千円	
空家診断	空家の既存住宅状況調査(インスペクション)に要する経費	最大2万円	

HotLine ホットライン

市民の皆さんの生活に直結する制度やイベントを紹介するコーナーです。

ゲーム感覚でまちづくり！？ 仮想空間上で理想の坂井市を作りませんか？

●問い合わせ　企画政策課☎50-3013 FAX66-2935

「坂井市デジタル帰宅部」は、高校生が中心となってデジタル空間で交流しながら新しい地域活動に取り組むプロジェクトで『マインクラフト（以下、マイクラ）』というゲーム上に作った仮想の坂井市で、皆さんの「こんなものがあったらいいな」を形にしていく部活動です。

今年度は、①マイクラの特性を生かしてまちづくりやイベント企画・観光PRについて考えるコース②仮想空間を飛び越えて、市内で実際に地域活動を行う実証実験コースの2コースを開講します。両方の参加も可能です。同じ年代の高校生や大学生などのメンターと関わりを深めながら坂井市の未来について考えてみませんか。

スケジュール
7～9月　部員募集
9～2月　オンラインで活動
2月中旬　最終報告会

対　象
次のいずれかに該当する高校生
○坂井市内在住
○坂井市にゆかりのある
○坂井市のまちづくりに興味がある
○マイクラが得意

参加費　無料

①マイクラコース
仮想空間上（マイクラ）に作られた坂井市に高校生の自由な発想で理想の空間を作り上げます。

定　員　30人

申込方法
専用の申し込みフォームからお申し込みください。

▲専用申込フォームはこちら

②実証実験コース
自分の考えた企画を実際に坂井市内で実現していきます。

定　員　10人

申込方法
専用の申し込みフォームからお申し込みください。

▲専用申込フォームはこちら

Topics トピックス

まちの話題をお届けします。

Vtuberタレント響絵想（ひびきえめもりー）坂井エキサイト大使に任命

6月4日（火）

坂井エキサイト大使にVtuberの響絵想さんを任命しました。響絵さんは、YouTubeやTikTokに、市の魅力や観光情報を毎週火、木、土曜日に動画を投稿していきます。

▲響絵さんのYouTube

▲坂井エキサイト大使に任命された響絵さん（中央）

寄付をいただきました

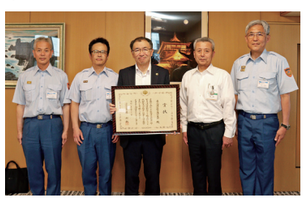
6月4日（火）

岩崎雄二（いわさきゆうじ）さん（丸岡町）から、10万円の寄付をいただきました。いただいた寄付金は、有効活用させていただきます。

嶺北消防組合 消防庁長官賞状授与を報告

6月13日（木）

嶺北消防組合が能登半島地震に緊急消防援助隊として出動したことを受けて、消防庁長官から賞状を授与されました。出動した隊員や消防長が市役所を訪れ、池田市長に報告。嶺北消防組合の8隊、27人の隊員が10日間にわたり被災地での活動に従事しました。



▲池田市長は「一人一人に感謝の気持ちを伝えたい」と話した

令和7年3月30日（日）ふくい桜マラソン ボランティア＆坂井市招待枠を募集中！

●問い合わせ　生涯学習スポーツ課☎50-3162

「ふくい桜マラソン2025」を支えていただく、ボランティアの募集を開始しました。

今年3月に開催されたふくい桜マラソン2024では、多くのランナーから「ボランティアさんの応援があったから完走できた」「エイド（給食所）での声援がうれしかった」などの声が届いています。市内を駆け抜けるランナーの頑張りを後押しし、一緒に大会を盛り上げましょう！

活動日
令和7年3月30日（日）
※活動時間は場所により異なります

活動場所
福井駅周辺や坂井市内のコース沿道など
※活動場所は選ぶことができます

内　容
コース沿道整理や会場誘導、手荷物預かり返却など

募集人数
3，000人（先着順）

申込締切
10月15日（火）

申込方法
専用の申し込みフォームまたは、大会ホームページからお申し込みください。

◀専用申込フォームはこちら

◀大会ホームページはこちら

坂井市招待枠

「ふくい桜マラソン2025」に坂井市招待枠として、坂井市在住または、坂井市にゆかりのある人を無料招待します。

参加資格（定員は合わせて8人）
42.195㎞　満18歳以上で、7時間以内に完走できる人
5㎞　中学生以上で、45分以内に完走できる人

申込方法
8月14日（水）までに専用の申し込みフォームからお申し込みください。
※申込多数の場合は、抽選

▲申し込み

その他
・障がいのある人で、単独走行が困難な場合は伴走者をつけることができます。
・未成年者は、保護者の同意が必要です。

Hot Line ホットライン

市民の皆さんの生活に直結する制度やイベントを紹介するコーナーです。

妊娠・出産・子育て・家庭での心配事や困り事は ひとりで悩まず、こども家庭センターにご相談ください

●問い合わせ　子ども福祉課こども家庭センター☎50-3043

令和6年4月から子ども福祉課内に「坂井市こども家庭センター」を設置しました。

こども家庭センターは、妊娠期から子育て期の相談窓口です。妊産婦や乳幼児への支援（母子保健業務）と子どものことに関する相談対応（児童福祉業務）を一元化し、すべての妊産婦と子育て世帯の皆さんに支援を行います。

また、こども家庭センターには、保健師や助産師、社会福祉士、管理栄養士、保育士、こどもの発達やひとり親・女性の専門相談員などを配置し、連携しながらさまざまな相談に応じています。

妊娠・出産・子育てに関する不安や子どもの健康に関する心配事、家庭での困り事は、ひとりで悩まず、こども家庭センターにご相談ください。お電話での相談も受け付けています。

▲お子さんと一緒に相談できる相談室があります

\ お子さんを遊ばせながら /
相談できる部屋ができました！

相談の例

- はじめての妊娠で出産や子育てに不安がある
- 妊娠したけど、育児をサポートしてくれる人、助けてくれる人がいない
- 赤ちゃんが泣き止まない
- ミルクは足りているのかな
- 子どもの食事や発達のことを相談したい
- イライラして子どもにあたってしまう
- 経済的に困っている
- 家族とトラブルがあり、精神的につらい

マットの上でリラックスしながら相談

お子さんが遊ぶおもちゃもあるよ！

保育士がお子さんを見ているので、ゆっくり話ができます

【男性限定】婚活界カリスマアドバイザーの婚活力アップ塾

●問い合わせ　結婚応援課☎50-3018

デートでの身だしなみが分からない、そもそも自分に似合うコーディネートが分からない、アプローチの仕方やデート時の会話が分からない、などと悩んでいませんか？そのお悩み、塾長の婚活界カリスマ荒木直美（あらきなおみ）氏がアドバイスします。

とき
【髪型】8月18日（日）
【服装】9月28日（土）
【婚活力】10月26日（土）

ところ
坂井市役所

対象
30～39歳の独身男性で全講座に参加できる人

定員
5人

参加費
3，000円
※申込多数の場合、抽選

申込締切
8月4日（日）

申込方法
専用の申し込みフォームからお申し込みください。

▲専用申込フォームはこちら

令和7年3月16日（日）開催 「はたちのつどい」の実行委員を募集！

●問い合わせ　生涯学習スポーツ課☎50-3162

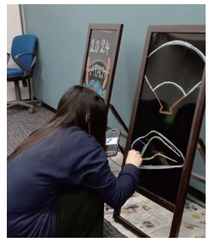
9月から月2回程度、平日の夜に会議を行い、当日の企画や運営を行います。

対象
平成16年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた、市内在住または市内に住んでいたことのある人

定員
10人程度

申込方法
専用の申込フォームまたは電話、メールでお申し込みください。

申込先
生涯学習スポーツ課
☎50-3162
✉gakusyu@city.fukui-sakai.lg.jp


▲昨年度の活動の様子

▲専用申込フォームはこちら

龍翔博物館で、特別展事務補助員を募集します

●問い合わせ　龍翔博物館☎82-5666

秋開催の特別展での事務補助員を募集しています。

雇用期間
10月26日（土）～12月8日（日）の期間中、20日程度

仕事内容
特別展のチケットもぎりや展示監視、観覧案内、イベント対応　など

資格等
特になし

勤務
9時～17時
※うち1時間休憩
※土日祝日の勤務あり

募集人数
4人

賃金・手当
時給1，000円
※通勤手当あり（市規定）

勤務地
龍翔博物館

申込締切
8月1日（木）17時

申込方法
龍翔博物館へ電話でお問い合わせください。

外国人観光客の受入環境整備を支援します！

●問い合わせ　観光交流課☎50-3152 FAX68-0440

外国人を誘致し、満足度を向上させるために、外国人の観光客を受け入れられる環境づくりの費用の一部を補助します。申請する際は、事前にお問い合わせください。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

補助対象事業者
市内に事務所または事業所を有する左記の事業者
・宿泊事業者
・観光事業者
・飲食店営業者
・商業施設運営者

補助対象経費
①看板やメニュー、パンフレット、ホームページなどの外国語表記
②無線LAN
③キャッシュレス決済
④外国語翻訳用機器
⑤免税対応

補助金額
補助対象経費の2分の1以内（限度額は10万円）
※1業者につき、1回のみ

▲詳しくはこちら

「フムフム」「ワクワク」がいっぱい！ 龍翔博物館　夏の企画展の関連イベント

●問い合わせ　龍翔博物館☎82-5666

龍翔博物館で企画展の期間中、さまざまなワークショップやイベントを行います。ぜひ、見て、聞いて、つくって、お楽しみください。

ところ　龍翔博物館1階交流学習室

申込方法　定員があるイベントは、事前の申し込みが必要です。龍翔博物館へ電話でお申し込みください。

と　き	タイトル	内　容
7月28日(日) 14:00～15:30	企画展特別企画 「錯視の世界」	目の錯覚、錯視のあれこれを楽しくお話しします。 参加費:無料 講　師:北岡　明佳氏
8月3日(土)、4日(日) 14:00～16:00	夏休み自由研究対策 「トリックアートクラフト体験」	不思議なトリック工作を楽しもう！ 参加費:無料 講　師:龍翔博物館職員
8月10日(土) 14:00～15:00	企画展特別企画 「サイエンスショー」	科学を使って起きる不思議な現象を楽しもう！ 参加費:無料 講　師:月僧　秀弥氏
8月15日(木) 18:30～20:00	ナイトミュージアム2 「せっちゃんのこわい話＆中国の伝統芸能」	真夏の夜、博物館で何かが起きる！？ 参加費:無料 演じ手:津田　節江氏、ロイヤル山口氏
8月17日(土) 14:30～16:00	夏休み自由研究対策 「光る石(蛍光鉱物)＆石の鑑定会」※	不思議な光る石の世界を探ろう！ あわせて石の鑑定も行います。 指導者:石橋　隆氏

※定員は30人で、対象は小学4年生以上、参加費700円が必要です
※7月19日(金)は、展示替えのため、臨時休館いたします

7月28日(日)は「世界肝炎デー」 一度は肝炎ウイルス検査を受けましょう

●問い合わせ　健康増進課☎50-3067FAX66-2940

肝炎ウイルスとは、肝臓の細胞に感染し、肝臓の炎症(肝炎)を引き起こすウイルスです。特にB型肝炎とC型肝炎は慢性化し、肝硬変や肝がんへ進行するリスクがあり、注意が必要です。

どちらも血液や体液を介して感染しますが、本人に自覚症状がないまま感染している可能性もあります。

肝炎検査では何を調べるの？

B型肝炎ウイルス・C型肝炎ウイルスの有無を、血液検査で簡単に調べることができます。市では、集団検診会場で肝炎検査を受けることができます。

検査をお勧めする人

・大きな手術を受けたことがある
・血液透析を受けている
・臓器移植を受けている
・1988年以前に集団予防接種を受けたことがある
・1992年以前に輸血を受けたことがある(出産時を含む)
・過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがない

集団健診について

対　象　B型肝炎　20歳以上
C型肝炎　40歳以上
※C型は受診歴がない人に限る

費　用　B型肝炎　100円
C型肝炎　600円
※年齢や受診歴により無料で受けることもできます

申込方法　専用の申込フォームまたは、コールセンターへ電話でお申し込みください。

申込先
コールセンター
☎0120-489-371
(平日9:00～17:00)

▲専用申込フォームはこちら

お知らせ information

未来の主人公たちへ 消防士を募集します

嶺北消防組合で、消防士を募集します。詳しくは、ホームページをご覧ください。

採用予定　7人
採用日　令和7年4月1日
受験資格　平成7年4月2日～平成19年4月1日までに生まれた人で、高等学校卒業程度の学力を有する人
受付期間　7月16日(火)～8月16日(金)
1次試験　9月22日(日・祝)
2次試験　10月中旬に実施予定

◀詳しくはこちら

問嶺北消防本部総務課
☎51-8433
✉soumu@reihoku-fd.jp

ふくい「道の駅」ぐるっとスタンプラリー実施中！

県内の道の駅で、商品購入や飲食をするともらえるスタンプを3個以上集めると、抽選で豪華賞品が当たるチャンス！

実施期間　12月15日(日)まで
問県「道の駅」連絡会事務局(県道路保全課内)☎20-0477

第19回坂井市民文化祭 参加者を募集します！

日ごろの文化活動の成果を、ご披露ください。詳しくは、各コミュニティセンターに設置してある申込用紙をご覧ください。

と　き　11月2日(土)～3日(日・祝)
内　容　◆芸能部門◆
合唱、民謡、太鼓など
◆展示部門◆
絵画、写真、書道など
申込締切　8月31日(土)
問市民文化祭実行委員会事務局
☎43-6418FAX43-6419

自由研究のテーマに！ 浄化センター探検隊

水がどのようにきれいになるかを見て学べる見学会です。詳しくは、福井県下水道公社のホームページをご覧ください。

と　き　8月8日(木)
9:00～12:00
ところ　九頭竜川浄化センター
対　象　県内在住の小学生
※小学4年生以下は保護者同伴
定　員　60人(保護者含む)
申込期限　7月31日(水)
申込方法　住所、氏名(フリガナ)、性別、生年月日、電話番号を、メールまたはハガキで下記へ

◀詳しくはこちら

問(公財)福井県下水道公社
〒913-0024
坂井市三国町池見2-27
☎82-4660
✉soumu@fukui-swc.jp

食卓にもう一品！

食生活改善推進員の 健康料理レシピ

やってみよう！プラスマイナスチャレンジ

コロコロごぼうとこんにゃくの甘辛揚げ

春江地区食生活改善推進員

材料／4人分

ごぼう	2本(400g)
こんにゃく	100g
ショウガ	1かけ(10g)
片栗粉	大さじ2
油	適量
A しょうゆ	大さじ1と1/3
A みりん	小さじ2
A 酒	小さじ2
A 砂糖	小さじ2
白いりごま	適量

栄養成分／1人分

エネルギー	154kcal	炭水化物	23.2g
タンパク質	2.5g	塩分	0.8g
脂質	6.6g		

問健康増進課☎50-3067

作り方
①ごぼうは皮をむき、1cm幅に切る。こんにゃくも同様の大きさに切る。
②ショウガはすりおろしておく。
③ポリ袋に①と片栗粉を加え、全体にまぶす。
④フライパンに鍋底から1cm程度の油を入れて熱し、③を入れ3～4分ほど揚げ焼きにし、取り出しておく。
⑤耐熱皿に②とAを入れて電子レンジ(600W)で1分半加熱する。
⑥④と⑤を和えて、白ごまを上からかける。

～ショウガの風味にごぼうが絶妙に合う！～

片栗粉がとろみの役割をし、調味料の絡みが良くなるため量が少なくても美味しく仕上がります。ショウガを使うことで風味がよくなり、さらによくかむことで素材の味を感じることができ、減塩につながります。

また、ごぼうは食物繊維やミネラルが豊富なため、便秘予防や食後の血糖値上昇を緩やかにしてくれる働きがあります。

Info くらしのガイド

市からのお知らせのほか、県や国などの情報を紹介するコーナーです。

開催 event information

真夏の祭典！はるえイッチョライでんすけ祭り

今年で18回目を迎える「踊りと音楽の祭典」はるえイッチョライでんすけ祭り。今年もフィナーレのドローンショーをはじめ、ダンスや太鼓、ミニコンサートなど盛りだくさんの内容です。

と　き　7月27日(土)
　　10:00～
ところ　ハートピア春江
問はるえイッチョライでんすけ祭り実行委員会(春江支所内)
☎51-9401

土地家屋調査士による無料登記相談会

建物の新築・増築・取り壊しや土地の地目変更・分筆など、不動産の表示に関する登記について、個別の相談に応じます。なお、相談には事前申込が必要です。

と　き　7月27日(土)
　　10:00～16:00
ところ　司調合同会館
　　(福井市下馬2丁目314)
参加費　無料
申込方法　電話かFAXで下記へ
問福井県土地家屋調査士会事務局
☎33-2770FAX33-2788

教育博物館 特別展＆特集展示

学校の教材や行事など、今と昔を比べて紹介します。また、あわら市出身の藤野厳九郎(ふじのげんくろう)に関連する資料も展示します。

【特別展】学校のいまとむかし
期　間　7月23日(火)
　　～9月29日(日)
【特集展示】藤野厳九郎と魯迅(ろじん)
期　間　7月20日(土)
　　～9月29日(日)

時　間　9:00～17:00
　　※毎週月曜日は休館
ところ　県教育博物館
問県教育博物館☎58-2250

定年後の人生を明るく迎えるための終活連続セミナー

人生の後半を自分らしく生きるために終活を考えてみましょう。

と　き　8月10日(土)、24日(土)
　　10:00～11:30
ところ　春江中コミュニティセンター
対　象　市内に在住している人
参加費　500円(2回分)
申込締切　7月26日(金)
申込方法　専用の申込フォームからお申し込みください。

◀専用申込フォームはこちら

問結婚応援課☎50-3018

おはなし会夏休みスペシャル！

福井絵本くらぶによる絵本や紙芝居の読み聞かせのスペシャル版を開催します！

と　き　7月27日(土)10:30～
ところ　三国図書館
対　象　幼児とその保護者
問三国図書館☎81-2900

読書感想文お助け教室

本を読んで感じたことを上手に文章にする方法を学べます。

と　き　7月28日(日)、
　　8月3日(土)
　　13:30～15:30
ところ　坂井図書館
講　師　西山　式子(にしやまのりこ)氏
対　象　小学生とその保護者
定　員　各10人
持ち物　筆記用具、本
申込方法　電話で下記へ
問坂井図書館☎67-2666

張籠(はりこ)先生の文学教室 三好達治(みよしたつじ)と異母兄・坂本越郎(さかもとえつろう)

荒磯の詩碑に会いに来た日の、坂本越郎の姿を追います。

と　き　7月27日(土)
　　14:00～15:30
ところ　龍翔博物館
参加費　無料
問龍翔博物館☎82-5666

鉄オタくんがおしえるわくわくな鉄学講座

◆子ども編◆
地元電車のしくみを教えます。

と　き　8月3日(土)
　　10:00～11:30
対　象　小学1、2年生
定　員　12人
持ち物　筆記用具、メモ、水筒

◆大人編◆
お得な切符の買い方や、北陸の鉄道を利用した『日帰り鉄たび』をトークとともに紹介します。

と　き　8月4日(日)
　　10:00～11:00
対　象　18歳以上
定　員　18人

ところ　春江図書館
講　師　半澤(はんざわ)　鈴之介(すずのすけ)氏
参加費　無料
申込締切　7月26日(金)
申込方法　電話か直接下記へ

【同時開催】
県内を走る車両の模型を展示します。
日にち　7月9日(火)
　　～8月4日(日)

問春江図書館☎51-8810

「トリックアートの記憶」展

エッシャーにちなみ、トリックアートの名品を配したインスタレーションを展示します。

と　き　7月21日(日)
　　～11月30日(土)
　　10:00～16:00
　　※金～日曜日、祝日のみ開館
　　※7月19日(金)、20日(土)は臨時休館
ところ　ONOメモリアル
問龍翔博物館☎82-5666

龍翔博物館でナイトミュージアム

龍翔博物館4階展望バルコニーで、三国花火を楽しみませんか。応募期間中に来館した人の中から、抽選でご招待します。詳しくは、下記へお問い合わせください。

と　き　8月11日(日・祝)
応募期間　7月11日(木)
　　～8月4日(日)
ところ　龍翔博物館
対　象　応募期間中に来館した人
　　※応募は1日につき、1回のみ
当選人数　16組(計32人)
　　※高校生以下のみの応募は不可
問龍翔博物館☎82-5666

ナイトヨガ

ナイトヨガで気持ちよく体を動かしましょう！綺麗な月夜の下、気持ちも体もリフレッシュ♪

と　き　①8月23日(金)
　　②8月30日(金)
　　19:30～20:30
ところ　①三国運動公園
　　②ゆりの里公園
定　員　40人
参加費　500円
持ち物　ヨガマットまたはバスタオル、飲み物など
申込方法　専用の申し込みフォームまたは電話で下記へ

◀専用申込フォームはこちら

問①三国体育館☎82-4686
②春江B&G海洋センター
☎51-6166

暑いからこそ、運動して汗を流そう！スポーツ教室

①キッズダンススクール
と　き　8月22日～11月28日
　　毎週木曜日
　　16:30～17:20
ところ　丸岡体育館
対　象　年中～小学3年生

②ZUMBA　丸岡教室
と　き　毎週土曜日
　　9:00～10:00
ところ　丸岡体育館

③バレトン教室
と　き　毎週月曜日
　　13:30～14:30
ところ　三国運動公園健康管理センター

参加費　4回2,000円チケット制
申込方法　電話で下記へ
問①②丸岡体育館☎66-8920
　③　三国体育館☎82-4686

【参加費無料】福井空港で体験搭乗してみませんか

小型機に乗り、坂井市の空を飛んでみませんか。小学生以上の市民対象で、中学生以下は保護者同伴。雨天欠航の場合あり。

と　き　8月8日(木)、15日(木)、22日(木)、29日(木)
　　9:00～10:20
ところ　福井空港
申込期間　7月16日(火)～22日(月)
　　抽選。当選者のみ連絡。
申込方法　市ホームページを確認の上、お申し込み。

◀ホームページ　◀申し込み

問企画政策課☎50-3013

瓦1枚の交換から
雨漏り修繕、新築、葺替え等
お気軽にお問い合わせ下さい
地震・台風・災害に強い屋根造り
瓦屋の上田
直通：090-2370-1973
代表 上田 力
〒913-0041 坂井市三国町覚善12-8
(一社)全日本瓦工事業連盟加盟　TEL：0776-82-2337

広告掲載を希望する事業者を大募集！
広報さかいと市ホームページの広告を募集しています。
連続して掲載する場合には、特別割引もあります。
市外事業所もOK！事業主の皆さん、どしどしご応募ください。
掲載料　広報さかい　1枠20,000円／回
　　ホームページ(バナー)　1枠10,000円／月
※詳細は、市ホームページか秘書広報課まで☎50-3012
◀こちらは有料広告欄です

幸せを自分のまちで叶えよう『まち未来トーーーーク』始動

6月7日(金)

地域の中で幸せに暮らせる未来について、住む人同士で考えるワークショップ『まち未来トーーーーク』を、高椋東部コミュニティセンターで開催しました。幸せ実感度を測る8つの指標に照合し、何が課題なのか、どう解決するかなどの話し合いに、地域住民40人が参加。北川倖輔(きたがわこうすけ)さん(高校生)は「意見を快く聞いてくれて、地域の温かさを感じた」と話しました。

▲中学生や高校生も、地域の人たちと一緒に参加

※「まち未来トーク」は市内各地で開催予定です

小学生が心肺蘇生法やAEDを体験 防災合宿で学ぶ命の守り方

6月14日(金)～15日(土)

自然災害に備える知識と経験を得るため、雄島小学校で1泊2日の防災合宿が行われました。合宿では、自衛隊による防災サバイバル教室や、坂井市赤十字奉仕団による避難生活における夕食づくりなどを体験。参加した黒田沙良(くろださら)さん(5年生)は「初めてAEDを体験した。頑張って生かせるようになりたい」と力強く話しました。

▲包括連携協定を結ぶリコージャパン株式会社から心肺蘇生法やAEDについて学び、何度も挑戦した

▲架空の候補者3人の掲げるこれからの高椋小学校像に投票していく児童たち

未来を作る君たちへ 選挙を通して意思表示

6月7日(金)

市選挙管理委員会が、選挙の大切さを知ってもらおうと「みらい選挙」を高椋小学校で行いました。当日参加した6年生の児童68人は、選挙の仕組みを動画やクイズで学んだ後、実際の投票用紙や投票箱を使った模擬選挙を体験。参加した長谷川凱俐(はせがわかいり)さんは「投票用紙に工夫があることを初めて知った。18歳になったら投票に行きたい」と話しました。

▲軽快な落語で参加者を楽しませる鳴尾さん

高齢者が大笑い！ 第1回さわやかいきいき講座を開催

6月12日(水)

高齢者の生きがいづくりやフレイル予防を目的とした「さわやかいきいき講座」がハートピア春江で開催されました。今年度1回目の今回は、落語家の鳴尾健(なるおたけし)さんを講師に招き、落語と落語にまつわる講義で、参加者を楽しませました。主催の春江さわやかクラブ連合会会長の寺嶋康至(てらしまこうじ)さんは「高齢者の外に出るきっかけになれば」と話しました。

まちの話題が満載の「フォーカス」は、市のホームページ(https://www.city.fukui-sakai.lg.jp/)からもご覧いただけます。ホームページでは“ホット”な話題を随時公開。また、上記以外の話題も紹介しています。

晴らしい走りに　鐘を鳴らす 62㎞の「東尋坊愛のマラニック」

5月25日(土)

景色や食を楽しみながら走る東尋坊愛のマラニック大会が開催されました。今年は、勝山市の平泉寺をスタートし、東尋坊をゴールとした62㎞を、県内外の394人が走りました。沿道に設けられた14カ所の給水所には、若狭牛のステーキやそば、ケーキなどが用意され、ランナーたちは福井らしい食事を楽しみました。

▲ゴール奥には、「君よ！愛を叫べ」と記された鐘が用意され、完走した人たちが「愛してるよー！」と叫んでいた

自分たちには何ができるだろう？ 小学6年生の温暖化対策とは

5月29日(水)

小学6年生を対象とした「ストップ地球温暖化対策授業」を春江小学校で行いました。この授業は、市が寄附市民参画制度を活用して実施、環境問題の基礎を学びました。子どもたちは家庭でできる温暖化対策にチャレンジし、7月に行われる2回目の授業ではその結果を発表。地球環境を守り、私たちがまちの未来のためにできることを考えます。

▲SDGsクイズを市長と真剣に考える児童たち。市の取り組みやカーボンニュートラルについても学んだ

▲裸足で田んぼに入り、苗を順番に植えていく子どもたち

田んぼアートで描く 丸岡城の内堀「五角形」

5月25日(土)

たかむくのまちづくり協議会が5年ぶりに田んぼアートの田植え体験を行いました。高椋地区の住民を含む約100人が参加。今年のデザインは、丸岡藩誕生400年を記念し丸岡城の内堀にちなんだ五角形で、新幹線から眺めることができます。参加した子どもたちは「田植えするの初めて。めっちゃ楽しい」と終わりの合図があるまで田んぼの中を楽しみました。

▲三国湊の伝統芸能を伝えつないでいくための事業提案で、活動内容の説明をする三国湊伝統芸能初香会

地域の課題解決に向けて やってみたい！を応援

5月26日(日)

市民活動応援助成事業の公開プレゼンテーションを、市役所で行いました。この事業は、地域の課題解決や幸せ実感につながる市民活動を応援する目的で今年度創設。協働提案コースに応募のあった4団体が、独自の活動計画を発表しました。審査委員の正藤露子(まさとうゆこ)さんは「どれも実効性のある内容で、まちづくりへの思いが伝わった」と講評を述べました。

FOCUS フォーカス

まちの話題をお届けします。

は たらくくるまが大集合！ 暮らしを守る車に大興奮！

6月16日(日)

街で活躍する車両の仕組みや役割を理解し、将来の仕事選びに役立ててもらおうと、丸岡バスターミナル交流センターと丸岡支所駐車場に「はたらくくるま」が大集合しました。来場者たちは、パトカーや消防車両の小型救助車、自衛隊車両などに乗り、サイレンを鳴らしたり写真を撮ったりして、楽しみながら学びました。

▲消防隊員さながらの真剣な顔つきでハンドルを握る来場者。未来のヒーローへ一歩前進！

▲熱さに耐えきれず走り出す参拝者も。子どもから大人まで大勢の参拝者でにぎわった

瀧 谷寺で伝統の「火渡り」 燃える炎に願いを込めて

6月16日(日)

瀧谷寺で観音祭が行われ、護摩木を焼いた火の上を歩いて無病息災などを祈願する恒例の「柴灯大護摩供火渡り」が営まれました。大きな炎を上げる護摩壇に、山伏たちが願い事の書かれた護摩木を投げ入れた後、約4mの「火の道」が作られました。炎が収まると、参拝者たちは熱さに耐え、手を合わせながら渡り歩きました。

15 万輪のユリが咲き誇る ゆりフェスタ大盛況

6月1日(土) ～ 30日(日)

20種類15万輪のユリが咲き誇るゆりの里公園で、「ゆりフェスタ2024」が開催されました。色とりどりの花を一目見ようと、市内外からたくさんの人たちが来場。毎週末には、寄せ植え体験やバルーンアートショーなどのイベントが催されました。また、ゆりいちオリジナルジェラート「ゆりジェラ」の販売を開始し、来場者たちはゆりフェスタを五感で楽しみました。

▲年に1度の調圧水槽スカイビュー体験では約500人が参加し、約20mの高さから公園周辺を一望

▲白色のアソープス、赤色のレッドヒルが満開に咲き来場者をお出迎え

①春江北幼保園の園児たちが、合唱でオープニング式典に花を添えた
②「坂井ほや丸」と石川県非公認キャラクターの魚の王子様「プク丸」がゆりに囲まれてコラボ
③色鮮やかなオレンジのプーマが美しく咲き誇る

まちの話題が満載の「フォーカス」は、市のホームページ（https://www.city.fukui-sakai.lg.jp/）からもご覧いただけます。ホームページでは“ホット”な話題を随時公開。また、上記以外の話題も紹介しています。

Sakai Cultural Information

文化施設催事案内

坂井市にある文化施設より、お知らせをお届けします。
※催事の中止・延期や臨時休館の場合があります
（各施設にお問い合わせください）

ハートピア春江

☎51-8800 FAX51-8950

【営業時間】
9:00～18:30
9:00～17:15（図書館休館時）

【休館日】
毎週火曜日・祝日の翌日
年末年始

ミニチュア名作劇場三人展
8月3日(土)～12日(月・祝)

立体間取り作家のタカマノブオ、創作折り紙作家の須田葦也、レゴアーティストのカミムラコウイチロウによるミニチュア作品三人展を開催！

【と　き】10:00～17:00開場
【ところ】ハートピア春江 展示交流ホール
【チケット】入場無料

期間中の火曜日は休館日のため展示もお休みです

アコースティックギターサークル参加者募集！
7月11日(木)～

初心者向けギターサークル参加者募集中です！

【と　き】毎月第2・第4木曜日 19:30～21:00
【ところ】ハートピア春江
【参 加 費】1回1,000円（参加しない日は不要）
【楽器貸出】無料（先着・本数限定）

お申し込みはハートピア春江までお電話ください

みくに未来ホール
坂井市みくに市民センター

☎82-7200 FAX81-4323

【営業時間】
9:00～17:15

【休館日】
毎週火曜日・祝日の翌日
年末年始

俳優ワークショップ
～俳優の基礎って何だろう？スキルアップのヒント～
8月3日(土)～4日(日)

俳優としての基礎を学べる2日間！全くの初心者の人でも、演じることに興味のある方なら参加可能です。

【と　き】13:00～17:00（2日間連続）
【ところ】みくに未来ホール
【参加費】2,000円

お申し込みはみくに未来ホールまでお電話ください

一筆啓上 日本一短い手紙の館

☎67-5100 FAX67-4747

【入館料】
・大人（高校生以上）　200円
・小人（中学生）　100円
・小学生以下　無料

【営業時間】
9:00～17:00（入館16:30まで）

【休館日】
年末年始・展示替え期間中

一筆啓上の、なつやすみ特別企画 ナナ・イロみっちゃんのクレイアート展
7月20日(土)～9月1日(日)

福井を拠点に音楽活動中の「ナナ・イロ」のメンバーでありクレイアート作家としての顔も持つ岩堀路子（いわほりみうこ）さんの作品と、「夏休み」を題材にした過去の一筆啓上賞作品とのコラボ展示を開催します。

また、展示期間中には紙ねんど教室やコンサート＆トークショーなどのスペシャルイベントも行います！

【みっちゃんの紙ねんど教室】
8月10日(土) ①10:00 ②14:00（参加費500円/要予約）
【ナナ・イロミニコンサート＆紙ねんどトークショー】
8月17日(土) ①11:00 ②14:00

詳細は手紙の館までお問い合わせください

「みんなの掲示板」掲載原稿募集中！

みんなの掲示板でイベントの周知やメンバー募集をしませんか。掲載を希望する人は、秘書広報課(☎50-3012)までお問い合わせください。

現在募集中 【発行号】令和6年9月号（令和6年9月11日(水)発行）
【原稿締切】8月5日(月)

市民の活動を応援するコーナーです。

みんなの掲示板
The bulletin board of all

キッズアドベンチャー kawaii大冒険

『かわいい♡可愛い♡kawaii』色んなかわいいをギュッと集めました！ステージではアイドル体験やキッズメイク、ネイル、ヘアセット体験などかわいくなれるブースが盛りだくさん！ぜひ、遊びにきてね♡

と　き　7月21日(日)
　　10:00～16:00
ところ　ゆりの里公園
入場料　無料
問SeraHapi　寺嶋
　✉serahapi23@gmail.com

毎週火曜日は緑幼稚園の園開放デー

と　き	内　容
7月23日	エアーランド 7月生まれ誕生会
7月30日	どろんこあそび
8月　6日	夏まつりごっこ

時　間　9:00～11:00
ところ　緑幼稚園
　(丸岡町霞町1-5)
対　象　未就園児親子
参加費　年間500円(登録料として初回参加時のみ)
申込方法　前日18:00までに電話で下記へ
問緑幼稚園☎66-1194

初心者のためのパソコン講座

①高齢者にやさしいパソコン教室(3カ月コース)
　毎週月・水・金曜日
②ワード基礎
　8月2日(金)、6日(火)、8日(木)、13日(火)

時　間　13:00～16:00
ところ　高椋コミュニティセンター
受講料　①10,000円
　　②　4,500円
申込方法　各講座開始3日前までに電話かFAXで下記へ
問いきいきITクラブ　道見
　☎090-4688-7145 FAX67-8385

新しいことにチャレンジ無料体験レッスン開催中

①指1本から弾きたい憧れの曲が弾ける脳トレピアノ
　毎月2回
　木曜日　11:00～12:00
　金曜日　9:00～10:00
②歌って笑って脳トレ！「歌って倶楽部」
　毎月2回
　10:00～11:00

ところ　丸岡バスターミナル交流センター
申込方法　電話で下記へ
問①宗広☎090-6810-1446
　②小川☎090-9028-3043

60歳以上の再就職をサポートします！

キャリア人材バンクに、登録しませんか？ご希望に合ったお仕事を一緒に探します。

対　象　離職後1年以内で、60～70歳の人
　※週10時間以上の勤務を希望する人
利用料　無料
申込方法　専用の申込フォームからお申し込みください。

◀専用申込フォームはこちら

問(公財)産業雇用安定センター福井事務所☎24-9025

赤坂聖苑・代官山斎苑物故者供養を行います

赤坂聖苑・代官山斎苑で火葬された人を対象に、物故者供養を行います。当日は苑内の一部を開放します。献花は各苑で用意します。

と　き　【赤坂聖苑】
　8月11日(日・祝)
　【代官山斎苑】
　8月　9日(金)
　※各苑9:00～17:00
問赤坂聖苑☎67-5300
　代官山斎苑☎81-9777

トイレや台所の「つまり」は
地元で安心 パイプ美人
にお任せください
お電話ください パイプよぉーし！
PipeBijin 福井市大瀬町23-107
0120-812-404
赤い車の超高圧水で確実に洗浄！

坂井市の排水・給水設備工事指定店（第233号、220号） 福井県知事許可 建築物排水管清掃業登録 福井県3排第3号
★迅速で丁寧な対応　ビル、マンション、工場、店舗にも対応している超高圧洗浄車で向かいます

◀こちらは有料広告欄です

今月のハッピーバースデー

荒谷 咲玖ちゃん
(1歳・三国町山王)
父:悠さん　母:真衣さん

石田 渚人ちゃん
(2歳・春江町江留上新町)
父:泰之さん　母:ちなみさん

北野 孝聖ちゃん
(3歳・丸岡町儀間)
父:孝治さん　母:早希代さん

三浦 弥都ちゃん
(1歳・丸岡町楽間)
父:大樹さん　母:朱里さん

「今月のハッピーバースデー」坂井チャンネル(121ch)にも掲載！

誕生月の赤ちゃんが、コメント・写真付き(静止画)で登場します。ぜひお申し込みください。

「みんなの掲示板」「今月のハッピーバースデー」掲載希望者を募集

締め切りは、掲載希望月の前月の第一月曜日まで。ハッピーバースデーは、3歳になるお子さんまでが対象です。詳しくは、秘書広報課まで。
問秘書広報課
☎50-3012

▲申込方法はこちら

おくやみ

5月16日から6月15日までの届け出分(敬称略)
名前は全て人名漢字および常用漢字で表記しています。
※ご遺族が同意された人のみ掲載しています

名　前	年齢	行政区
三国町／		
樋口　佐一郎	76	黒目
松浦　与志美	61	加戸東
高柴　幸子	93	新保
竹内　秀子	98	新保
松村　和子	77	東下西
野崎　哲男	83	金井
浜岸　勲	81	橋本
丹後　豊	89	玉井
要田　和枝	98	安島
佐野　照雄	88	安島
丸岡町／		
寺本　千栄子	61	上田町
本田　巳代子	94	乗兼
大和田　聖子	56	南横地1区
川田　達彌	81	新九頭竜1区
脇本　文子	100	九頭竜大橋
吉田　満智子	93	寅国
向川　佳史	55	四郎丸
南出　アツ子	89	北横地2区
野波　貴美子	96	上長畝
佐野　進	93	南横地2区
酒井　哲夫	63	磯部新保1区
松田　岩男	92	末政2区
春江町／		
平田　文夫	88	正蓮花
村中　和二	67	江留上錦
八杉　徹	95	針原平柳
橋本　靖子	84	為国幸

名　前	年齢	行政区
松浦　美枝子	94	石塚
五十嵐　二三男	90	江留上日の出
西　謙治	84	沖布目
佐々木　健智	85	春日野
片川　澄枝	77	江留上緑
小林　則雄	93	西長田
北川　英勝	80	針原東
坂井町／		
田中　秀信	60	徳分田
北　利榮	87	高柳
小林　みやゑ	96	長畑
長谷川　マサ子	98	東長田
大島　一義	51	上兵庫
松沢　富美子	92	島
坪川　由美子	53	新東中野
長谷川　博幸	74	上新庄
田嶋　千明	90	大味下
寺沢　ちおい	101	下兵庫

市のすがた

人　口	88,648人	(－17、－510)
男	43,256人	(－12、－185)
女	45,392人	(－5、－325)
世帯数	33,531戸	(＋60、＋464)

6月1日現在
※(　)内は前月比、前年比

SHiPRO
大切な人、モノ、資源を太陽光から守る
シプロ化成株式会社
福井県坂井市三国町米納津 49-102-7
TEL：0776-82-7211　URL：http://www.shipro.co.jp

司法書士ってどんなことが出来るの？
不動産登記　成年後見　簡裁訴訟
商業・法人登記　事業承継　裁判事務
空き家問題　相続・遺言　相続登記
田島司法書士事務所
所長 田島義規
春江町江留上昭和1-9 ☎51－8411

◀こちらは有料広告欄です

158 天守はどのように使用された？

さかい風土記

◀丸岡城天守

◀丸岡城地之図（福井県立歴史博物館蔵）
①御殿（二の丸）　②天守（本丸）

「空き家」だった丸岡城天守

「丸岡城天守にはお殿様（藩主）が住んでいた」。こうした誤解をしている人は意外と多いのではないでしょうか？

江戸時代の丸岡城には、天守や櫓、御殿、蔵、城門など、さまざまな建物がありました。お城の中心にあった最も高い櫓が天守です。天守は藩のシンボルのような建物でしたが、人が日常的に生活するための施設ではありませんでした。藩主が居住したのは御殿であり、普段の天守は無人の「空き家」のようになっていることが多かったのです。他のお城では、天守が普段施錠されていた事例（名古屋城）や、武器倉庫としての使用事例（彦根城）が知られています。丸岡城でも、藩主が生活したり政務をとったりしていたのは、二の丸の御殿であり、藩主が本丸（現在の城山）や天守に立ち入ることはめったにありませんでした。

藩主が天守に登るのは、特別な儀式の時でした。

文政11年（1828）の『霞城秘鑑』という書物には、参勤交代を終えて江戸から帰還した丸岡藩主が、本丸や天守に登る儀式について書かれています。それによれば、帰城後、藩主は二の丸の御殿（御住居）から本丸に進み、天守に登った後、御殿に戻るというのが一連の流れでした。付き従う家来の人数や用意物、事前の手続きなどの規定も記されており、いわば藩主が天守に登る際のマニュアルのような内容です。藩主が天守に登る時には、家臣の側でも入念な準備が必要だったことがわかります。

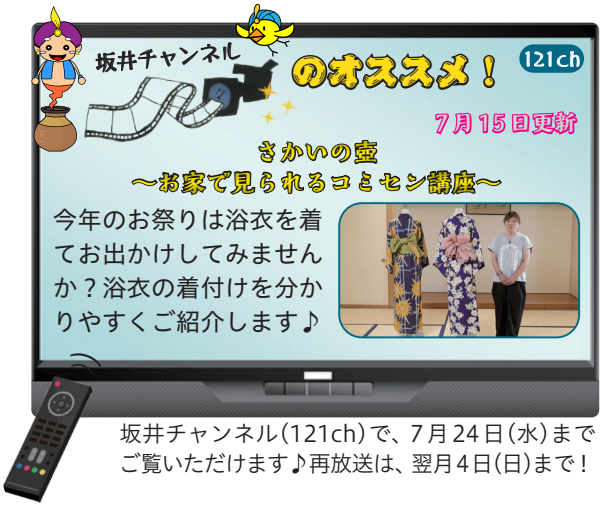
お城の中心にそびえ立ち、遠くからも見ることができた天守は、地域のランドマークのような建物でしたが、江戸時代に内部に入ることができたのは、藩主のような限られた人だけでした。江戸時代の人は、現在のように毎日多くの人が天守に出入りする状況を想像もしていなかったのではないでしょうか。

編集後記

▼更生保護の特集で心に残った、他人にレッテルを貼らないこと。自分にも貼っているかも…。過去の失敗や挑戦することを恐れて、やってもできないと思い込むことあるなぁと反省。健康診断に向けて今年こそダイエットに挑戦♡（恵）

▼君の隣は居心地がいい。そう思ってもらえるように短冊に願いを込める。遠く離れていても、永遠の愛が輝く今日だけは、海に流れゆく天の川を見に行きたかった。隣にいないのに、「隣にずっと」なんて星に願った。（春）

■今月の表紙
立ち直ろうとする人たちに、それぞれの立場で寄り添い・支え続けている3人



坂井チャンネル（121ch）で、7月24日（水）までご覧いただけます♪再放送は、翌月4日（日）まで！

令和6年7月10日発行
■発行／坂井市　■編集／秘書広報課
〒919-0592 福井県坂井市坂井町下新庄第1号1番地
TEL 0776-66-1500 代 FAX 0776-66-4837
URL https://www.city.fukui-sakai.lg.jp/ E-mail kouhou@city.fukui-sakai.lg.jp